

住宅設計における浸水対策について

昨年の東海豪雨をはじめ、毎年全国各地で洪水などによる家屋の浸水被害が発生しています。そこで、このような浸水被害について、居住者や設計者がその被害の実態を知り、被害を防止又は軽減することができるよう、この度「住宅設計における浸水対策マニュアル検討会」(事務局：財団法人日本建築防災協会)を設置し、水害による住宅の被災実態を調査・分析し、浸水による被害が少なくなる建て方、対処の方法等についてまとめ、建築主、設計者、居住者向けのパンフレット「家屋の浸水対策マニュアル」及び対策の具体例をカード形式にまとめたガイドブック「家屋の浸水対策ガイドブック」を作成しました。

主な内容についてはそれぞれ以下のとおりで、住宅の浸水危険性の把握方法と必要な対策などについて、図や写真を用いて分かりやすく説明しています。

「家屋の浸水対策マニュアル」

最近の水害による被害の傾向及び都市の浸水被害の状況

浸水対策を考慮した設計方法のポイント

A4判 カラー 16頁

「家屋の浸水対策ガイドブック」

家屋の浸水被害の状況及び部位別被害の状況

浸水対策を考慮した設計手法の具体例

- ・ 浸水に強い住宅対策・検討チェックシート
- ・ 浸水対策を考慮した設計手法の検討

A4判 白黒 42頁

マニュアルについては、財団法人日本建築防災協会のホームページ (<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/>) において閲覧できます。また、購入方法(1セット600円+送料)については同ホームページをご覧ください。

【問合わせ先】

(財)日本建築防災協会 TEL: 03-5512-6451 FAX: 03-5512-6455

東京都港区虎ノ門2丁目3号20号 虎ノ門YHKビル8階

